

# 地域需要創造型等起業・創業促進補助金採択者事例

## 高尾 久子(たかお ひさこ) 氏 【地域需要創造型起業・創業】(富山県)

NICU(新生児集中治療室)を退院した赤ちゃんや在宅ケアが必要な小児を対象に、小児看護の経験豊富な看護師による訪問看護を通して、専門性の高い医療ケアの指導や育児相談、清潔ケアなど家族の日常生活を支援

【事業テーマ】 NICUを退院した赤ちゃんや、在宅ケアが必要な小児を対象とした、こども専門の訪問看護ステーションの運営実施

【設立日】 平成25年5月31日 【創業場所】 富山県富山市

### 【創業を志した経緯・きっかけはなんですか？】

33年間の大学病院における小児医療の現場において、近年人口呼吸器や経管栄養を必要とする退院児が増えている現状を目の当たりにし、こども専門の訪問看護の必要性を痛感しました。実際のところ、NICUにいた赤ちゃんや在宅ケアが必要な小児の退院は、家族にとってはゴールではなく、自宅看護のスタートであることを、皆さんに広く知っていただきたいと思いました。

そこで、病院と地域コミュニティの隙間を埋めることが出来る「こども訪問看護ステーション」の開業を決意しました。

### 【現時点での事業展望を教えてください！】

県内の小児科医の間でも当サービスはあまり周知されていないため、まずは地道な営業活動による周知を図り、基盤を強化します。

続いて、県内の東部地域と西部地域にそれぞれサテライトオフィスをつくり、訪問時間の短縮やサービスの向上を通じて利用者の利便性を図り、事業の質的向上を目指します。

### 【創業補助金活用のために支援を受けた機関】

(認定支援機関) 北陸銀行

(支援内容) 融資を含めた資金面のアドバイス及び、富山県新世紀産業機構の実施する「とやま 起業未来塾」の人脈を通じたアドバイス

